

経営比較分析表（令和元年度決算）

北海道中富良野町 町立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
当然財務	病院事業	一般病院	50床未満	非設置
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	2	-	ド	-
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	看護配置	
4,938	1,998	第2種該当	15:1	

※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

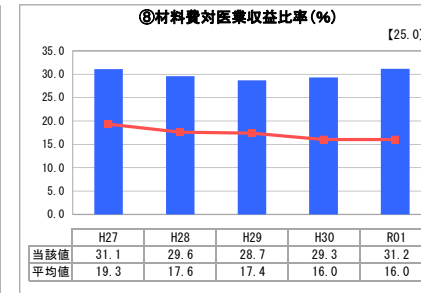
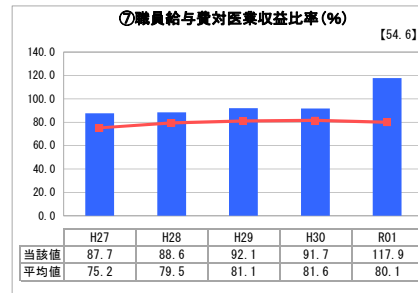
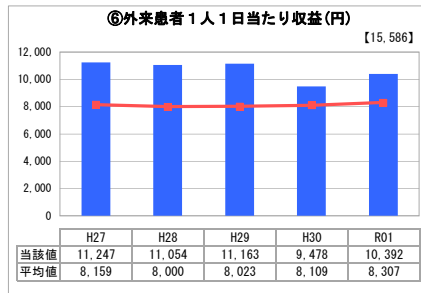
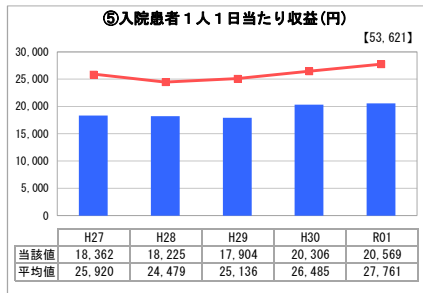
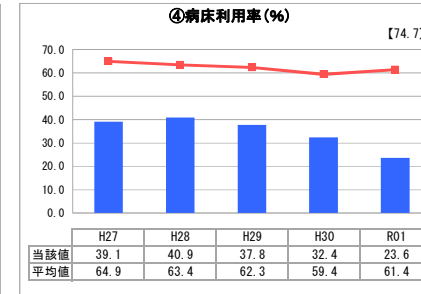
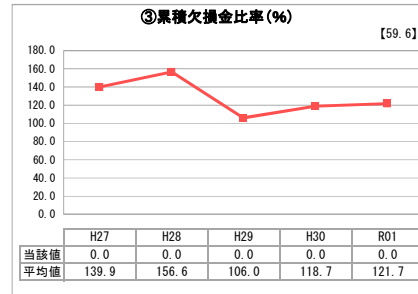
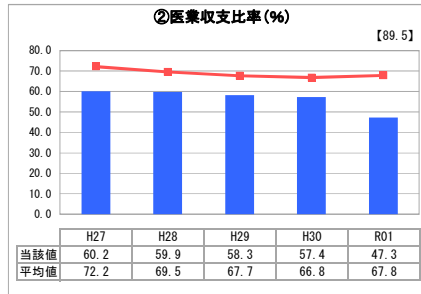
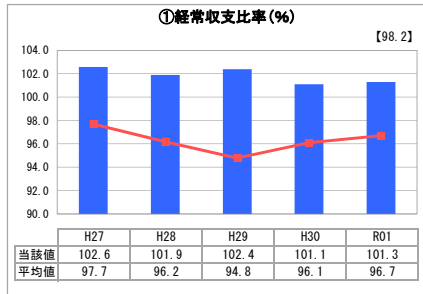
※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
35	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	35
稼働病床（一般）	稼働病床（療養）	稼働病床（一般+療養）
14	-	14

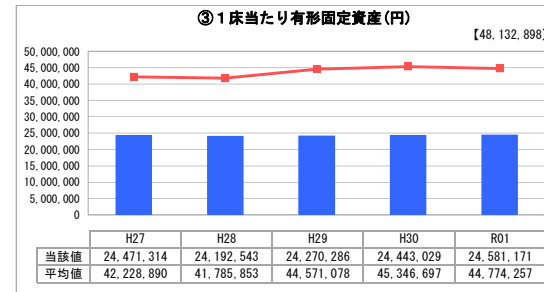
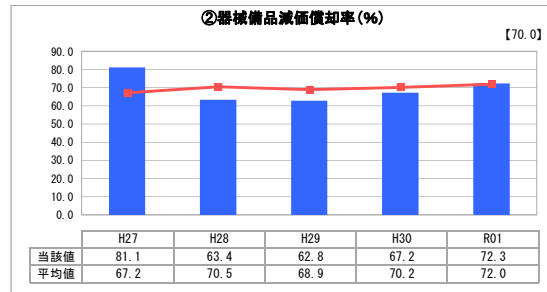
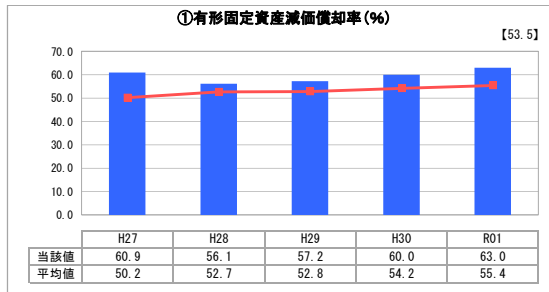
グラフ凡例

- 当該病院値（当該値）
- 類似病院平均値（平均値）
- 【】 令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

再編・ネットワーク化	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
- 年度	- 年度	- 年度

I 地域において担っている役割

当院は、本町唯一の医療機関であり、地域医療に大きな役割を担う病院として多くの町民に利用されている。
2次医療圏における当院の位置づけとして、病床機能は慢性期病床35床を確保し、ある程度症状の落ち着いた長期的な入院患者の受入れを行っている。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

経営内容としては、入院患者の減少による収益の減や職員給与の上昇などにより、医業収支比率は年々減少している。
慢性的な患者の受入れのほかに、福祉、介護などと連携し、包括的な医療需要を拡大させ、入院患者等の増につなげていくことが必要である。

2. 老朽化の状況について

平成元、2年度において、施設の増改築を行ってから30年近くが経過し、建物の老朽化が見受けられる。
また、医療機器については、更新計画に基づき更新を行ってきているが、財政的な面が支障となり、計画的な更新が図れていない状況にある。

全体総括

今後も地域医療のニーズに対応した病院機能が必要である。
本町における医療ニーズに即した病院の規模、機能の見直しを適宜行うことで、安心、安全な医療サービスの提供と共に健全な経営を図る必要がある。

※「類似病院平均値（平均値）」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。